

2019（令和元）年度

全 史 料 協

総 会

令和元年(2019) 6月5日(水)

学習院創立百周年記念会館

総 会 次 第

1 開会のことば

2 主催者あいさつ

全史料協 会長 高木秀彰

3 議長選出

4 議事

- (1) 平成 30(2018)年度事業報告 p3
- (2) 平成 30(2018)年度決算報告 p7
- (3) 平成 30(2018)年度監査報告p11
- (4) 令和元(2019)年度事業計画p12
- (5) 令和元(2019)年度予算 p14

5 報告

- (1) 第 23 期（2019・2020 年度）役員等についてp17
- (2) 会員数の現況p18
- (3) 地域別協議会活動報告p19
- (4) アーキビスト認証準備委員会についてp23

6 議長退任

7 閉会のことば

4-(1) 平成 30(2018) 年度事業報告

会長事務局

項 目	内 容
総会・役員会の開催	1 総 会 平成30年(2018)6月14日 きらめきプラザ／岡山県総合福祉・ボランティア・NPO 会館 2 役員会 平成30年(2018)6月14日 岡山県立記録資料館 平成31年(2019)2月15日 岡山県立記録資料館
会員に係る事務 (事務支局)	1 会員入退会事務 2 会員名簿管理 3 会員会費徴収事務
その他	1 総会関連行事の実施 ・ロバート キャンベル氏による特別講演会 (6/14) ・「アーキビストの職務基準書」意見交換会 (6/14) ・視察 (A 班：閑谷学校、B 班：岡山空襲展示室) (6/15) ・施設見学 (岡山県立記録資料館) (6/15) 2 第 23 回史料保存利用問題シンポジウムへの参加 (6/23) 3 第 2 回大会・研修委員会へオブザーバー参加 (7/10, 11) 4 平成 30 年 7 月豪雨災害対応 (7/10～) (1) 調査・研究委員会との連絡調整 (2) 「被災地における公文書等の保全・保存に関する要望書」 ・内閣総理大臣あて (8/8 付) ・総務大臣, 文部科学大臣あて (8/15 付) 5 公文書館機能普及セミナーの開催 in 静岡への参加 (10/4) 6 全国 (沖縄) 大会セレモニーにて会員表彰実施 (11/8) 7 全国 (沖縄) にて沖縄宣言の採択 (11/9) 8 安曇野市文書館開館記念講演会への参加 (12/2) 9 第 16 回アーカイブズ関係機関協議会への参加 (1/30) 10 総務省にて総務事務次官に災害対応状況を報告 (1/31) 11 アーカイブズ関係機関協議会事務局事務 12 2019 年度全国大会開催地との連絡調整 13 2020 年度全国大会開催候補地調整 14 会員獲得に向けた広報活動

副会長事務局

項 目	内 容
国際交流	・国際団体への負担金送付 (ICA 会費 EASTICA 会費) ※ICA 会費は送金制度の変更により未納付 ・次期役員体制の調整

大会・研修委員会

項 目	内 容
委員会の開催	第1回 平成30年(2018)5月25日 尼崎市総合文化センター 第2回 平成30年(2018)7月12・13日 沖縄県市町村自治会館ほか 第3回 平成30年(2018)11月7日 沖縄県市町村自治会館 第4回 平成31年(2019)2月8日 尼崎市総合文化センター
全国大会の企画・準備・開催(第43回大会)	(1) 開催日 平成30年(2018)11月8日～9日 11月8日：研修会、大会セレモニー、交流会 11月9日：調査・研究委員会報告、大会テーマ研究会 11月8日・9日：機関会員刊行物展示・協賛企業展示・ポスターセッション (2) 会 場 沖縄県市町村自治会館 (交流会場) ホテルロイヤルオリオン (視察会場) 沖縄県公文書館、南風原町立南風原文化センター (3) 大会テーマ 「アーカイブズ再考—その価値と活用—」 (4) 大会開催要項・大会誌の作成 (5) 大会参加人数 230名 (6) その他 沖縄県観光コンベンションビューロー・平成30年度コンベンション開催支援事業等への助成申請
その他	広報・広聴委員会への協力(会報「大会特集号」等)

調査・研究委員会

項 目	内 容
委員会の開催	第1回 平成30年(2018)5月11日 茨城県立歴史館 第2回 平成30年(2018)8月3日 茨城県立歴史館 第3回 平成30年(2018)11月7日 沖縄県市町村自治会館 第4回 平成31年(2019)1月18日 茨城県立歴史館
全国(沖縄)大会での報告	(1) 日 時 11月9日 (2) 内 容 「公文書管理及び保存の実態調査について—災害時作成文書を中心に—」 (3) 報告者 林・高村委員
表彰制度・災害対応等のアーカイブズの保全に関する調査	(1) 表彰制度の制度設計を実施し、会長事務局に報告 (2) 災害対応に係るアンケート調査の実施 平成30年1月発送・3月回収 発送自治体 196 回収 174 (回収率88.8%)

<p>公文書館機能 普及セミナー In 静岡の開催</p>	<p>(1) 日 時 10月4日 (2) 場 所 静岡県庁（静岡県静岡市葵区） (3) 内 容 「災害と公文書管理」 ・講演 青木 睦 氏「公文書の防災対策」 ・報告 川上 努 氏「静岡県における公文書管理・保存及び公開の 現状と課題」 小杉 敦士氏「静岡県歴史文化情報センターの取り組み」 ・パネルディスカッション／質疑応答 (4) 参加者 61名</p>
<p>災害関係</p>	<p>(1) 会議、シンポジウム等への参加 「第9回文化遺産防災ネットワーク推進会議」への参加 日時：平成30年(2018)11月15日 会場：東京国立博物館 平成館3F第一会議室 (2) 災害時の機関会員への安否確認等 1 群馬県南部地震（6月17日15時27分頃、群馬県南部、震度5弱） 6月21日、群馬県立文書館に電話で状況を確認し、無事を確認した。 2 大阪北部地震関係（6月18日7時58分頃、大阪府北部、震度6弱） 6月19日に全史料協近畿部会による調査結果をもとに、震度5以上の揺れがあった地域の機関会員に悉皆調査を実施した。何らかの被災報告があった機関には25～26日に被災状況を再度聴取した。それらの結果、資料及び施設に対する特記すべき被害が無いことを確認したので、会長事務局と広報・広聴委員会に連絡し、HPに確認結果をアップした。 3 千葉県東方沖地震（7月7日20時23分頃、千葉県東方沖 震度5弱） 9日、千葉県文書館から電話で被害情報のないことを確認した。 4 平成30年7月豪雨（6月下旬に発生した台風7号に引き続く前線の影響による西日本を中心とする豪雨被害） 気象庁が「大雨特別警報」を発令した11府県の機関会員に被害状況に関する悉皆調査を実施した。その結果、広島県と岡山県倉敷市、愛媛県西予市において被災支援を要する状況であることを確認した。調査・研究委員会は広島県の拠点に救援支援資材である段ボールを送付するとともに、愛媛県西予市からの要請に応じて、初期対応を指導できる人材の派遣を手配した。なお、倉敷市真備地区への支援対応は会長事務局が実施した。これらの内容について、会長事務局と広報・広聴委員会に連絡し、HPに状況をアップした。 5 平成30年台風21号（9月上旬） 9月5～6日、①全史料協近畿部会加盟機関、②尼崎市立地域研究史料館、③三豊市文書館に状況を確認した。①の近畿部会加盟機関に対する調査は同事務局である福井県文書館が実施したものである。被害情報のないことを確認し、会長事務局と広報・広聴委員会に連絡、HPに確認結果をアップした。 6 北海道胆振東部地震（9月6日午前3時7分、震度7） 9月7日、北海道立文書館、札幌市総務局行政部文書館、公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構、北海道博物館に電話で状況を確認した。被害情報のないことを確認し、会長事務局と広報・広聴委員会に連絡、HPに確認結果をアップした。</p>

	7 熊本地方地震（1月3日18時10分頃発生、熊本県和水町 震度6弱）1月4日、機関会員の熊本市、天草市立天草アーカイブズ、株式会社金剛から、電話で被害情報がないことを確認した。
後援承認	以下の催事について後援を決定し、会長名で回答。 1 情報保存研究会並びに公益社団法人日本図書館協会主催「第12回資料保存シンポジウム」（8月1日承認、10月9日開催） 2 山口県文書館主催「第9回歴史的公文書等の保存活用のための連絡会議」（9月5日承認、10月31日開催） 3 デジタルアーカイブ学会主催「デジタルアーカイブ学会第3回研究大会」（10月19日承認、2019年3月15～16日開催）

広報・広聴委員会

項 目	内 容
委員会の開催	第1回 平成30年(2018)5月2日 富山県職員研修所 第2回 平成30年(2018)8月7日 富山県赤坂会館 第3回 平成30年(2018)10月24日 富山県赤坂会館
会誌と会報の発行	(1) 会報104号を発行（奥付：平成30年9月30日） (2) 会報105号を発行（奥付：平成31年3月31日） (3) 会誌 29号を発行（奥付：平成31年3月31日）
ホームページの維持・管理	(1) インターネット・ホームページの維持・管理 各委員会・会員等から寄せられる情報をもとに83回更新を行った。 (2) 会誌・会報のホームページ(pdf)掲載 27件
その他	(1) バックナンバーを含む会誌73冊を販売 (2) 会誌『記録と史料』28号のJ-STAGEへの登載

4-(2) 平成30(2018)年度決算報告

I 一般会計

1 収入の部

(単位：円)

科 目	予算額	収入額	増減(△)	備考
会 費	6,559,000	6,583,000	24,000	
機関会員	4,813,000	4,945,000	132,000	140機関
個人会員	1,746,000	1,632,000	△ 114,000	個人会員6,000円×271人、学生会員3,000円×2名
前年度預り金	0	6,000	6,000	
寄附金収入	0	0	0	
諸収入	1,160,000	1,457,280	297,280	
刊行物売上	80,000	96,916	16,916	会誌73冊
広告料	130,000	260,000	130,000	
大会配布資料代	200,000	261,000	61,000	会員1,000円×147名、非会員2,000円×57名
雑収入	750,000	839,364	89,364	沖縄県観光コンベンションビューロー助成金750,000円、コンベンション貸切バス等運行支援事業助成金60,000円、預金利子(会長7円、副会長1円、大会研修11円、調査研究3円、広報広聴6円)等
繰入金	1,220,000	1,220,000	0	特別会計取崩
繰越金	2,777,921	2,777,921	0	
合 計	11,716,921	12,038,201	321,280	

2 支出の部

(単位：円)

科 目	予算額	流用後予算額	支出額	残額	備 考
委員会費	7,807,949	7,807,949	5,673,242	2,134,707	
大会・研修委員会費	4,765,000	4,765,000	3,032,878	1,732,122	
運営費	2,160,000	2,160,000	1,557,986	602,014	
会議費	2,060,000	2,060,000	1,507,264	552,736	
消耗品費	0	0	0	0	
食糧費	5,000	5,000	1,082	3,918	委員会飲料水(1,082円)
使用料及び賃借料	55,000	55,000	16,832	38,168	第2回委員会車両賃借(9,920円)、第1回会場賃借(3,456円)、第4回会場賃借(3,456円)
旅費	2,000,000	2,000,000	1,489,350	510,650	第1回(226,250円)、第2回(459,540円)、第3回(567,600円)、第4回(235,960円)
事務局事務費	100,000	100,000	50,722	49,278	
賃金	0	0	0	0	
消耗品費	20,000	20,000	0	20,000	
通信運搬費	15,000	15,000	10,942	4,058	切手購入(5,740円)、次期事務局宛備品送料(4,770円)、会長事務局への送金手数料(432円)
旅費	65,000	65,000	39,780	25,220	事務局引継ぎ旅費(39,780円)
委託料	0	0	0	0	
事業費	2,605,000	2,605,000	1,474,892	1,130,108	
大会準備費	2,605,000	2,605,000	1,474,892	1,130,108	
賃金	100,000	100,000	19,000	81,000	支援スタッフ弁当代(1,000円×19個)
報償費	500,000	500,000	88,180	411,820	講師旅費・宿泊費(5名分、辞退者2名・他事務局負担3名あり)
消耗品費	50,000	50,000	9,134	40,866	会場受付等消耗品(9,004円)、大会記事掲載紙購入(130円)
食糧費	20,000	20,000	10,720	9,280	講師弁当代(1,000円×10個)、飲料水(720円)

印刷製本費	350,000	350,000	135,550	214,450	大会案内印刷(39,960円)、大会冊子製作(95,580円)、大会記事掲載紙複写(10円)
通信運搬費	85,000	85,000	70,258	14,742	大会案内発送費(59,100円)、物品発送(9,862円)、振込手数料(1,296円)
使用料及び賃借料	1,300,000	1,300,000	1,142,050	157,950	会場費(992,080円)、視察用バス賃借料(71,280円)、展示パネル賃借(48,340円)、視察先入館料(22,500円)、スタッフ移動タクシー乗車料(7,850円)
備品費	0	0	0	0	
負担金	0	0	0	0	
交付金	200,000	200,000	0	200,000	
調査・研究委員会費	1,641,000	1,641,000	1,348,468	292,532	
運営費	751,000	681,000	556,128	124,872	
会議費	734,000	664,000	543,856	120,144	
旅費	720,000	650,000	543,856	106,144	委員会(第1,2,4回)水戸市、委員会(第3回)那覇市、役員会、事務局引継
消耗品費	2,000	2,000	0	2,000	
食料費	2,000	2,000	0	2,000	
使用料及び賃借料	10,000	10,000	0	10,000	
事務局事務費	17,000	17,000	12,272	4,728	
消耗品費	1,000	1,000	0	1,000	
通信運搬費	15,000	15,000	12,272	2,728	委員会開催通知、資料送付
印刷製本費	1,000	1,000	0	1,000	
事業費	890,000	960,000	792,340	167,660	
研究・研修費	429,000	429,000	317,840	111,160	
旅費	310,000	310,000	297,840	12,160	普及セミナー、防災ネットワーク会議
報償費	60,000	60,000	20,000	40,000	普及セミナー講師謝金
消耗品費	20,000	20,000	0	20,000	
通信運搬費	2,000	2,000	0	2,000	
使用料及び賃借料	30,000	30,000	0	30,000	
食糧費	7,000	7,000	0	7,000	
普及活動費	271,000	341,000	289,448	51,552	
印刷製本費	110,000	110,000	65,664	44,336	普及セミナーチラシ印刷
通信運搬費	160,000	230,000	223,784	6,216	普及セミナーチラシ郵送料、支援物資輸送料
旅費	1,000	1,000	0	1,000	
調査費	190,000	190,000	185,052	4,948	実態調査旅費(岩手県、福島県)
広報・広聴委員会費	1,401,949	1,401,949	1,291,896	110,053	
運営費	577,000	549,000	462,854	86,146	
会議費	487,500	436,500	362,446	74,054	
旅費	440,000	389,000	332,860	56,140	委員会開催(富山1回、東京2回)
食糧費	0	0	0	0	
通信運搬費	1,500	1,500	0	1,500	
使用料及び賃借料	46,000	46,000	29,586	16,414	東京会場借上2回
事務局事務費	89,500	112,500	100,408	12,092	
賃金	0	0	0	0	
旅費	40,000	39,000	36,860	2,140	事務局引継旅費(広島県職員旅費1名)

	消耗品費	9,500	9,500	0	9,500	
	印刷製本費	0	0	0	0	
	手数料	0	1,000	864	136	
	通信運搬費	40,000	63,000	62,684	316	新事務局（広島）への会誌・会報・資料の運送費
	事業費	805,000	833,000	829,042	3,958	
	普及活動費	805,000	833,000	829,042	3,958	
	役務費	20,000	22,000	21,600	400	J-STAGE記事入力作業費
	印刷製本費	650,000	666,000	665,280	720	会誌・会報の印刷製本費
	通信運搬費	95,000	107,000	106,891	109	会誌・会報の発送費
	報償費	5,000	5,000	5,000	0	英訳者謝礼
	委託料	35,000	33,000	30,271	2,729	レンタルサーバー、JPドメイン使用
	予備費	19,949	19,949	0	19,949	
	会長事務局費	3,655,000	3,655,000	3,292,582	362,418	
	事業運営費	3,655,000	3,655,000	3,292,582	362,418	
	運営費	3,655,000	3,655,000	3,292,582	362,418	
	会議費	2,464,000	2,464,000	2,175,248	288,752	
	旅費	2,353,000	2,343,000	2,062,252	280,748	役員会、全国大会旅費等
	消耗品費	6,000	6,000	4,771	1,229	会議用お茶代
	報償費	20,000	20,000	20,000	0	
	通信運搬費	30,000	30,000	27,065	2,935	資料送付代等
	使用料及び賃借料	55,000	65,000	61,160	3,840	
	負担金	0	0	0	0	
	事務局事務費	1,191,000	1,191,000	1,117,334	73,666	
	賃金	0	0	0	0	
	旅費	300,000	300,000	295,070	4,930	監査、会長オプザーバー旅費等
	大会参加費	0	0	0	0	
	消耗品費	11,000	21,000	18,241	2,759	コピー用紙代
	印刷製本費	30,000	30,000	4,666	25,334	コピー代
	通信運搬費	150,000	150,000	125,021	24,979	郵便代、振込手数料等
	委託料	560,000	550,000	540,000	10,000	事務支局委託代金
	使用料及び賃借料	140,000	140,000	134,336	5,664	資料保管倉庫代金
	副会長事務局費	250,000	250,000	30,702	219,298	
	事業運営費	250,000	250,000	30,702	219,298	
	運営費	97,000	97,000	864	96,136	
	事務局事務費	97,000	97,000	864	96,136	
	旅費	60,000	60,000	0	60,000	
	大会参加費	20,000	20,000	0	20,000	
	通信運搬費	5,000	5,000	864	4,136	
	役務費	10,000	10,000	0	10,000	
	消耗品費	2,000	2,000	0	2,000	
	事業費	153,000	153,000	29,838	123,162	
	団体等関係費	153,000	153,000	29,838	123,162	
	旅費	60,000	60,000	0	60,000	
	通信運搬費	13,000	13,000	7,500	5,500	EASTICA会費送金手数料
	負担金	80,000	80,000	22,338	57,662	EASTICA会費

繰出金	0	0	0	0	
繰出金	0	0	0	0	
予備費	3,972	3,972	0	3,972	
予備費	3,972	3,972	0	3,972	
合計	11,716,921	11,716,921	8,996,526	2,720,395	

3 収支決算

(単位：円)

収支額 (実質収支額)	総収入額	総支出額	残額	備考
		12,038,201 (9,260,280)	8,996,526 (8,996,526)	3,041,675 263,754

4 預り金

(単位：円)

31年度会費	機関会員 1 / 個人会員 1	37,000
--------	-----------------	--------

5 通帳残高

(単位：円)

区分		内訳額	残額	備考
会長事務局	普通預金口座(一般)	223,149	427,397	
	郵便振替口座	204,248		
副会長事務局			219,299	
大会・研修委員会			2,002,469	大会研修員会手交の利息2円を含む
調査・研究委員会			292,535	
広報・広聴委員会			136,975	
通帳残高計			3,078,675	
収支決算額と通帳残高計との差額			37,000	預り金

[参考] 郵便切手

(単位：円)

区分		残高	備考
郵便切手残高	大会・研修委員会	522	
	調査・研究委員会	82	
	広報・広聴委員会	0	
	会長事務局	660	
	副会長事務局	150	
郵便切手残高計		1,414	次年度へ繰越

II 特別会計

(単位：円)

平成29年度末 積立金残高	平成30(2018)年度変動額					平成30年度末 積立額	摘要
	積立額	取崩額	支出額	預金利子	計		
3,000,000	0	1,220,000	864	26	-1,220,838	1,779,162	支出は振込手数料

監 査 報 告 書

全国歴史資料保存利用機関連絡協議会会則第10条第4項の規定に基づき、事業報告の内容及び会計帳簿など会計書類を審査した結果、平成30年度の会務及び会計は適正に執行されていることを認めます。

令和元年5月9日

監 事 谷 圭 介 

4-(4) 令和元(2019)年度事業計画

会長事務局

項 目	内 容
総会・役員会の開催	1 総会 令和元年(2019)6月5日 学習院百周年記念開館 2 役員会 第1回 令和元年(2019)5月23日 寒川総合図書館 第2回 令和2年(2020)2月14日 寒川総合図書館(予定)
会員に係る事務 (事務支局)	1 会員入退会事務 2 会員名簿管理 3 会員会費徴収事務
その他	・次期役員体制、令和2年度・3年度全国大会開催地の調整 ・総会記念講演会等の開催(令和元年6月5日) ・国立公文書館「アーキビスト認証準備委員会」への対応 ・アーカイブズ関係機関協議会へ出席 ・『会報』の編集協力

副会長事務局

項 目	内 容
国際交流	1 国際会議・セミナー等の会員への広報 2 国際団体への負担金送付(ICA会費、EASTICA会費) 3 その他の国際交流事務
その他	会長事務局を補佐して、全史料協の振興につとめる。

大会・研修委員会

項 目	内 容
委員会の開催	大会・研修委員会 第1回 令和元年(2019)5月24日 秋田県公文書館 第2回 令和元年(2019)7月16・17日 長野県安曇野市(予定) 第3回 令和元年(2019)11月13日 安曇野市豊科公民館(予定) 第4回 令和2年(2020)2月 秋田県東京事務所(予定)
全国大会の企画・ 準備・開催 (第45回安曇野大会)	全国大会の企画・準備・開催 (1) 開催日: 令和元年(2019)11月14日～15日 (2) 会 場: 安曇野市豊科公民館(予定) (3) 大会日程・テーマ・講師報告者等の検討 (4) 大会開催要項・大会誌の作成 (5) 大会の開催
その他	広報・広聴委員会への協力(会報「大会特集号」等)

調査・研究委員会

項 目	内 容
委員会の開催	第1回 令和元年(2019)5月17日 徳島県立文書館 第2回 令和元年(2019)8月 徳島県立文書館(予定) 第3回 令和元年(2019)11月13日 長野県安曇野市(予定)
委員会の事業	1 公文書館機能普及セミナーの開催 (1) 日程 令和元年(2019)11月～12月(未定) (2) 場所 山形県内(未定) 2 調査・研究事業 3 大規模災害発生時における情報窓口・連絡調整 4 後援承認

広報・広聴委員会

項 目	内 容
委員会の開催	第1回 令和元年(2019)5月17日 広島市 第2回 令和元年(2019)8月 大阪市(予定) 第3回 令和元年(2019)11月14日 長野県安曇野市(予定)
会誌と会報の発行	(1) 会誌の編集と発行 『記録と史料』第30号(令和2年3月発行予定) (2) 会報の編集と発行 『会報』106号(令和元年9月発行予定) 『会報』107号(令和2年3月発行予定)
ホームページの維持・管理	各委員会や会員、関連機関等から寄せられた情報を迅速に発信
その他	(1) 刊行物販売と在庫管理 (2) 刊行から1年経過した会誌の記事をJ-STAGEへ掲載 (3) 会報・会誌の著作について、著作権者の承諾が得られたものをWebページに追加掲載

4-(5) 令和元(2019)年度予算(案)

I 一般会計

1 収入の部

(単位：円)

科 目	平成30年度	令和元年度	比較増減(△)	備 考
会 費	6,559,000	6,488,000	△ 71,000	
機関会員	4,813,000	4,778,000	△ 35,000	135機関
個人会員	1,746,000	1,710,000	△ 36,000	285名
諸収入	1,160,000	525,000	△ 635,000	
刊行物売上	80,000	80,000	0	会誌等
広告料	130,000	145,000	15,000	大会協賛金・広告、広報広聴広告
大会配布資料代	200,000	200,000	0	
雑収入	750,000	100,000	△ 650,000	学習院大学学会等援助金
繰入金	1,220,000	0	△ 1,220,000	特別会計取崩しをしないため
繰越金	2,777,921	3,041,675	263,754	
合 計	11,716,921	10,054,675	△ 1,662,246	

2 支出の部

(単位：円)

科 目	平成30年度	令和元年度	比較増減(△)	備 考
委員会費	7,807,949	5,959,000	△ 1,848,949	
大会・研修委員会費	4,765,000	2,880,000	△ 1,885,000	
運営費	2,160,000	1,770,000	△ 390,000	
会議費	2,060,000	1,675,000	△ 385,000	
食糧費	5,000	5,000	0	会議時飲料水代
使用料及び賃借料	55,000	0	△ 55,000	
旅費	2,000,000	1,670,000	△ 330,000	委員会会議旅費(秋田、安曇野(2回)、東京)
事務局事務費	100,000	95,000	△ 5,000	
消耗品費	20,000	40,000	20,000	事務物品購入費
通信運搬費	15,000	10,000	△ 5,000	郵送費
旅費	65,000	45,000	△ 20,000	各種事務処理旅費
事業費	2,605,000	1,110,000	△ 1,495,000	
大会準備費	2,605,000	1,110,000	△ 1,495,000	
賃金	100,000	50,000	△ 50,000	大会スタッフアルバイト代
報償費	500,000	200,000	△ 300,000	講師・報告者旅費
消耗品費	50,000	110,000	60,000	大会看板作成、文具等
食糧費	20,000	20,000	0	講師・報告者弁当代、飲料水代
印刷製本費	350,000	300,000	△ 50,000	大会案内・大会冊子印刷費
通信運搬費	85,000	80,000	△ 5,000	大会案内発送、大会物品宅配料、振込み手数料
使用料及び賃借料	1,300,000	150,000	△ 1,150,000	視察バス賃借料、備品賃借料
交付金	200,000	200,000	0	
調査・研究委員会費	1,641,000	1,641,000	0	
運営費	751,000	699,000	△ 52,000	
会議費	734,000	687,000	△ 47,000	
旅費	720,000	673,000	△ 47,000	委員会(徳島)2回 委員会・全国大会(長野)
消耗品費	2,000	2,000	0	

食料費	2,000	2,000	0	
使用料および貸借料	10,000	10,000	0	
事務局事務費	17,000	12,000	△ 5,000	
消耗品費	1,000	1,000	0	
通信運搬費	15,000	10,000	△ 5,000	委員会等開催通知、資料送付
印刷製本費	1,000	1,000	0	
事業費	890,000	942,000	52,000	
研究・研修費	429,000	741,000	312,000	
旅費	310,000	662,000	352,000	セミナー(山形)関係、防災ネットワ (東京)2回
報償費	60,000	50,000	△ 10,000	セミナー講師謝金
消耗品費	20,000	10,000	△ 10,000	
通信運搬費	2,000	2,000	0	
使用料および貸借料	30,000	10,000	△ 20,000	セミナー会場使用料
食料費	7,000	7,000	0	
普及活動費	271,000	201,000	△ 70,000	
印刷製本費	110,000	100,000	△ 10,000	チラシ印刷・封筒作成
通信運搬費	160,000	100,000	△ 60,000	郵送料
旅費	1,000	1,000	0	
調査費	190,000	0	△ 190,000	次年度計上
広報・広聴委員会費	1,401,949	1,438,000	36,051	
運営費	577,000	582,000	5,000	
会議費	487,500	552,000	64,500	
旅費	440,000	550,000	110,000	委員会3回旅費(広島1回、大阪1 回、安曇野1回)
通信運搬費	1,500	2,000	500	委員連絡
使用料および貸借料	46,000	0	△ 46,000	
事務局事務費	89,500	30,000	△ 59,500	
旅費	40,000	0	△ 40,000	事務局引継旅費の減
消耗品費	9,500	30,000	20,500	封筒購入等(事務局異動による)
通信運搬費	40,000	0	△ 40,000	事務局引継運搬費の減
事業費	805,000	853,000	48,000	
普及活動費	805,000	853,000	48,000	
役務費	20,000	20,000	0	J-STAGE記事等入力
印刷製本費	650,000	660,000	10,000	会報、会誌印刷
通信運搬費	95,000	100,000	5,000	会報、会誌発送費等
報償費	5,000	5,000	0	和訳謝礼
委託料	35,000	68,000	33,000	インカサバ、プロパダ、JPTメイン使用
予備費	19,949	3,000	△ 16,949	
会長事務局費	3,655,000	2,904,000	△ 751,000	
事業運営費	3,655,000	2,904,000	△ 751,000	
運営費	3,655,000	2,904,000	△ 751,000	

会議費	2,464,000	1,481,000	△ 983,000	
旅費	2,353,000	1,405,000	△ 948,000	役員会、総会、全国大会等
報償費	20,000	20,000	0	講師謝礼
消耗品費	6,000	22,000	16,000	
食糧費	0	4,000	4,000	会議時飲料水代等
通信運搬費	30,000	30,000	0	
使用料及び賃借料	55,000	0	△ 55,000	
事務局事務費	1,191,000	1,423,000	232,000	
旅費	300,000	293,000	△ 7,000	監査、総会、全国大会事前打合せ参加費等
大会参加費	0	0	0	
消耗品費	11,000	11,000	0	
印刷製本費	30,000	30,000	0	事務支局用封筒作成
通信運搬費	150,000	180,000	30,000	携帯使用料、郵便代、振込手数料等
委託料	560,000	560,000	0	事務支局委託代金
賃金	0	206,000	206,000	事務補助、総会スタッフアルバイト代
使用料及び賃借料	140,000	143,000	3,000	資料保管倉庫代金
副会長事務局費	250,000	300,000	50,000	
事業運営費	250,000	300,000	50,000	
運営費	97,000	97,000	0	
事務局事務費	97,000	97,000	0	
旅費	60,000	60,000	0	
大会参加費	20,000	20,000	0	
通信運搬費	5,000	5,000	0	
役務費	10,000	10,000	0	
消耗品費	2,000	2,000	0	
事業費	153,000	203,000	50,000	
団体等関係費	153,000	203,000	50,000	
旅費	60,000	60,000	0	
通信運搬費	13,000	13,000	0	ICA、EASTICA会費送金手数料
負担金	80,000	130,000	50,000	ICA会費(平成30・令和元年度分)、EASTICA会費
繰出金	0	500,000	500,000	
繰出金	0	500,000	500,000	
予備費	3,972	391,675	387,703	
予備費	3,972	391,675	387,703	
合計	11,716,921	10,054,675	△ 1,662,246	

II 特別会計

(単位:円)

平成30年度末 積立金残高	令和元(2019)年度変動見込み額					令和元年度末 積立額	摘要
	積立額	取崩額	支出額	預金利子	計		
1,779,162	500,000	0	0	20	500,020	2,279,182	

5-(1) 第23期(2019・2020年度)役員等について

役員

職名	氏名	所属	区分	備考
会長	高木 秀彰	寒川文書館	機関	
副会長	井口 和起	京都府立京都学歴彩館	機関	
	佐藤 勝巳		個人	
理事	工藤 紀江	秋田県公文書館	機関	大会・研修委員長
	徳野 隆	徳島県立文書館	機関	調査・研究委員長
	平岡 典昭	広島県立文書館	機関	広報・広聴委員長
	山口やちゑ	茨城県立歴史館	機関	関東部会長
	辻川 敦	尼崎市立地域研究史料館	機関	近畿部会長
	早川 和宏	東洋大学法学部法律学科	個人	
	青木 睦	国文学研究資料館	個人	
監事	谷 圭介	相模原市立公文書館	機関	
参与	小川 千代子	国際資料研究所	個人	
	小松 芳郎	松本市文書館	個人	
	定兼 学	岡山県立記録資料館	個人	

大会・研修委員会

役職	氏名	機関名
委員長	工藤 紀江	秋田県公文書館
副委員長	長谷川 伸	新潟市文化スポーツ部歴史文化課
委員	青木 弥保	安曇野市教育委員会教育部文化課
委員	新井 浩文	埼玉県立歴史と民俗の博物館
委員	豊見山 和美	沖縄県公文書館指定管理者(公財)沖縄県文化振興会
委員	蓮沼 素子	大仙市アーカイブズ
委員	松岡 弘之	尼崎市立地域研究史料館
事務局	煙山 英俊	秋田県公文書館
事務局	桜庭 文雄	秋田県公文書館

調査・研究委員会

役 職	氏 名	機 関 名
委 員 長	徳野 隆	徳島県立文書館
副委員長	宮田 克成	三豊市文書館
委 員	加藤 聖文	国文学研究資料館
委 員	林 貴史	
委 員	嶋田 典人	香川県立文書館
委 員	飯島 章仁	岡山市立中央図書館
委 員	菅野 将文	松茂町歴史民俗資料館・人形浄瑠璃芝居資料館
事 務 局	金原 祐樹	徳島県立文書館
事 務 局	嵐 大二郎	徳島県立文書館

広報・広聴委員会

役 職	氏 名	機 関 名
委 員 長	平岡 典昭	広島県立文書館
副委員長	伊藤 康	鳥取県立公文書館
委 員	宇野 淳子	立教大学共生社会研究センター
委 員	坂口 貴弘	創価大学創価教育研究所
委 員	福嶋 紀子	松本大学基礎教育センター
委 員	藤吉 圭二	追手門学院大学社会学部
委 員	吉原 大志	兵庫県立歴史博物館／歴史資料ネットワーク
委 員	鎌田 和栄	河内長野市立図書館
委員（事務局）	西向 宏介	広島県立文書館
事 務 局	荒木 清二	広島県立文書館
事 務 局	宇都 綾子	広島県立文書館

5-(2) 会員数の現況

区 分	平成 30(2018). 3. 31※	平成 31(2019). 3. 31	備 考
機関会員	136	135	入会：3 退会：4
個人会員	291	285	入会：7 退会：13
合 計	427	420	

※2018（平成 30）年度 総会での報告会員数

機関会員入会・・・（30 年度中）安曇野市文書館・八王子市郷土資料館・東京光音

5-(3) 地域別協議会活動報告

関東部会平成30(2018)年度の活動状況等(平成30年5月～31年3月)

1 総会の開催

- (1) 日時 平成30年(2018)6月1日(金)午後1時30分から午後2時まで
- (2) 場所 武蔵野スイングホール
- (3) 内容 平成29年度事業・決算報告について、平成30年度事業計画案・予算案について、平成30年度役員について
(32名出席)

2 役員会の開催

- (1) 第1回
 - 日時 平成30年(2018)6月1日(金)午前11時から午前11時40分まで
 - 会場 武蔵野スイングホール
 - 内容 平成29年度事業・決算報告について、平成30年度事業計画案・予算案について、平成30年度役員について
(12名出席)
- (2) 第2回
 - 日時 平成31年(2019)3月1日(金)午前11時から正午まで
 - 会場 戸田市新曽福祉センター
 - 内容 平成30年度事業・決算報告について、平成31年度事業計画案・予算案について、平成31年度役員について
(12名出席)

3 運営委員会の開催

- (1) 第1回
 - 日時 平成30年(2018)10月29日(月)午後2時から午後5時まで
 - 会場 法政大学市ヶ谷キャンパス
 - 内容 平成30年度事業実施、平成31年度提案の作成ほか
(10名出席)
- (2) 第2回
 - 日時 平成30年(2018)12月20日(木)午前10時から正午まで
 - 会場 川崎市公文書館
 - 内容 平成30年度事業実施、平成31年度事業案の作成ほか
(6名出席)
- (3) 第3回
 - 日時 平成31年(2019)2月18日(月)午後2時から午後4時30分まで
 - 会場 法政大学市ヶ谷キャンパス

○内容 平成31年度事業計画についてほか

(9名出席)

4 定例研究会の開催

例会	開催日	テーマ等
第295回	平成30年(2018) 6月1日(金) 午後2時30分～ 午後4時40分	◎総会記念講演会 「政治史研究とオーラルヒストリー—概論と実践—」 清水唯一朗氏(慶應義塾大学総合政策学部教授) 会場 武蔵野スイングホール 参加者 39名
第296回	平成30年(2018) 7月27日(金) 午後1時30分～ 午後5時	◎「学び舎の記録遺産—学校資料の保存・活用を考える—」 (1)「学校資料の保存と活用—その議論動向を振り返る—」 富田健司氏(栃木県芳賀町) (2)「学校資料を残すには—『神奈川県教育史(戦後編)』 の資料所在調査から—」 中根 賢氏(神奈川県立総合教育センター) 会場 神奈川県立公文書館 共催 神奈川県歴史資料取扱機関連絡協議会 参加者 35名 ※他、神史协会会员18名
第297回	平成30年(2018) 8月23日(木) 午後1時30分～ 午後5時	◎「アーキビストの職務と要件を考える ～国立公文書館『アーキビストの職務基準書』意見交換会～」 (1)「アーキビストの職務基準書」について 伊藤一晴氏(国立公文書館) 新井浩文氏(埼玉県立歴史と民俗の博物館) (2)意見交換会 (3)施設見学 会場 国立公文書館 共催 国立公文書館 参加者 36名
第298回	平成30年(2018) 12月20日(木) 午後1時30分～ 午後4時45分	◎「全史料協全国(沖縄)大会参加報告会」 久保庭萌氏(大磯町郷土資料館) 大橋毅顕氏(埼玉県立文書館) リプライ: 樺原直樹氏(藤沢市文書館, 大会・研修委員会委員) 会場 川崎市公文書館 参加者 26名
第299回	平成31年(2019) 3月1日(金) 午後2時～ 午後4時45分	◎「アーカイブズのファシリティマネジメント—老朽化する館と持続可能なアーカイブズ 戸田市アーカイブズ・センターの場合—」 (1)「戸田市の公共施設ファシリティマネジメント の取組について」 佐藤雄一郎氏(戸田市役所 資産経営室) (2)「戸田市郷土博物館大規模施設改修工事概要と課題について」 吉田幸一氏(戸田市教育委員会 生涯学習課) (3)見学 郷土博物館仮設収蔵庫・郷土博物館改修工事現場 会場 戸田市新曽福祉センター

		参加者 27名
--	--	---------

5 会報発行

(1) 『アーキビスト』第90号(平成30年9月30日発行)

第293・294回定例研究会報告及び参加記

平成30年度総会資料

(2) 『アーキビスト』第91号(平成31年3月31日発行)

第295・296・297回定例研究会報告及び参加記

全史料協第44回全国(沖縄)大会参加報告

6 その他

第44回全史料協全国(沖縄)大会 ポスターセッション出展(平成30年11月8・9日)

7 会員数(平成31年3月31日現在)

機関会員:53機関 個人会員:121名 合計:174

近畿部会平成30(2018)年度の活動状況等(平成30年5月～31年3月)

1 総会の開催

(1) 日 時 平成30年(2018)6月22日(金)

(2) 場 所 京都府立京都学・歴彩館 小ホール

(3) 内 容 平成29年度事業・決算・監査報告、平成30年度事業計画・予算案を審議、承認

2 役員会の開催

(1) 日 時 平成30年(2018)5月31日(木)

(2) 場 所 京都府立京都学・歴彩館 小ホール

(3) 内 容 平成29年度事業・決算・監査報告、平成30年度事業計画・予算案を審議

3 運営委員会の開催

平成30年度第1回運営委員会

(1) 日 時 平成30年(2018)5月31日(木)

(2) 場 所 京都府立京都学・歴彩館 小ホール

(3) 議 題 平成30年度例会企画案等について協議

平成30年度第2回運営委員会

(1) 日 時 平成31年(2019)2月25日(月)

(2) 場 所 京都府立京都学・歴彩館 京都学研究室

(3) 内 容 平成30年度事業の総括、平成31年度例会企画案について協議

4 例会の開催

例 会	開催日	テーマ等
第 145 回	平成 30 年(2018) 6 月 22 日(金)	<p>テーマ アーキビストとは、なにか —国立公文書館「アーキビストの職務基準書」 (平成 29 年 12 月版) を検討する—</p> <p>報告 1 「作成の経緯と概要」 伊藤一晴 氏(国立公文書館公文書専門官)</p> <p>報告 2 「職務基準書の考え方—検討会議の議論から—」 森本祥子 氏(東京大学文書館准教授 ・アーキビストの職務基準に関する検討会議構成員)</p> <p>会 場 京都府立京都学・歴史館 小ホール</p> <p>参加者 36 名</p>
第 146 回	平成 30 年(2018) 8 月 18 日(土)	<p>テーマ 体験してみよう! よその現場 現場が変われば必要な技術も変わります (古文書調査ワークショップ)</p> <p>講 師 島津良子 氏(近畿部会運営委員)</p> <p>会 場 京都府綴喜郡宇治田原町 郷之口会館</p> <p>参加者 11 名</p>
第 147 回	平成 30 年(2018) 9 月 19 日(水)	<p>テーマ 公文書管理に関する条例整備について</p> <p>報告 1 「鳥取県における公文書管理条例の制定と施行後の状況について」 島谷容子 氏(鳥取県立公文書館)</p> <p>報告 2 「(仮称)滋賀県公文書等の管理に関する条例案、および (仮称)滋賀県立公文書館の設置および管理に関する条例案の骨子」について 中井善寿 氏 (滋賀県県民活動生活課県民情報室内県政史料室)</p> <p>会 場 滋賀県庁新館 7 階大会議室</p> <p>参加者 74 名(うち会員 20 名)</p>
第 148 回	平成 30 年(2018) 10 月 22 日(月)	<p>テーマ 多様な歴史資料に向き合う —元興寺文化財研究所の木札・版木・聖教・記録資料の 調査と修復—</p> <p>報告 1 「元興寺文化財研究所の聖教・版木調査」 三宅徹誠 氏(元興寺文化財研究所)</p> <p>報告 2 「元興寺文化財研究所の記録資料修復」 金山正子 氏(近畿部会役員、元興寺文化財研究所)</p> <p>報告 3 「元興寺文化財研究所の木札と版木修復」 雨森久晃 氏(元興寺文化財研究所)</p> <p>会 場 元興寺文化財研究所 総合文化財センター</p> <p>参加者 17 名</p>

第 149 回	平成 30 年 (2018) 12 月 1 日 (土)	<p>テーマ 全史料協第 44 回全国 (沖縄) 大会の報告会</p> <p>報告等 「大会企画・開催についての報告」</p> <p>松岡弘之 氏 (尼崎市立地域研究史料館、全史料協大会・研修委員会事務局)</p> <p>辻川 敦 氏 (尼崎市立地域研究史料館長、全史料協大会・研修委員長)</p> <p>コメント</p> <p>林 美帆 氏 (公益財団法人公害地域再生センター研究員)</p> <p>堀井靖枝 氏 (滋賀大学経済学部附属史料館)</p> <p>会 場 尼崎市総合文化センター7階第3会議室</p> <p>参加者 10 名</p>
第 150 回	平成 31 年 (2018) 3 月 8 日 (金)	<p>テーマ 近代日本の文書管理からアーカイブズを探る</p> <p>報 告 「日本における文書管理とアーカイブズへの認識」</p> <p>—戦前期の統治機構に視点をあてて—</p> <p>渡邊佳子 氏 (学習院大学非常勤講師)</p> <p>コメント「戦前府県文書を活用した日本近現代史研究の視点から」</p> <p>小林啓治 氏 (京都府立大学文学部歴史学科教授)</p> <p>会 場 京都府立京都学・歴彩館 小ホール</p> <p>参加者 37 名</p>

5 会報等の発行

(1) 会報『Network-D』をデジタル版(全史料協ホームページ内)で発行(総会・例会の報告、参加記等を掲載。ONLINE ISSN 2433-3204)

60号(2018.4.5) 61号(2018.6.5) 62号(2018.7.27)
63号(2018.9.27) 64号(2018.10.18) 65号(2018.12.14)
66号(2019.1.9)

(2) 月報「Monthly News」の発行(総会・例会等の案内)

138号(2018.4) 139号(2018.7) 140号(2018.8)
141号(2018.9) 142号(2018.11) 143号(2018.12)

6 会員数(平成31年3月31日現在)

機関会員：15 機関 個人会員：67 名 合計：82

5-(4) アーキビスト認証委員会について

国立公文書館が設けた「アーキビスト認証委員会」に前会長(現参与)定兼学氏を委員として派遣する。

【参考】

アーキビスト認証準備委員会の開催について

平成 31 年 3 月 4 日
館 長 決 定

1. 目的

アーキビスト認証制度創設に係る具体的な検討を行うため、独立行政法人国立公文書館に「アーキビスト認証準備委員会」（以下「準備委員会」という。）を設置し、次により開催する。

2. 委員

準備委員会の委員は、別紙のとおりとする。

3. 検討事項

- (1) アーキビスト認証制度に関する事項
- (2) アーキビスト認証に係る研修その他に関する事項

4. 庶務

準備委員会の庶務は、関係課等の協力を得て、統括公文書専門官室において処理する。

5. その他

前各項に定めるもののほか、準備委員会の運営に関する事項その他必要な事項は、準備委員会がこれを定める。

アーキビスト認証準備委員会 委員

おおともかず お
大友一雄

日本アーカイブズ学会会長*

こたにまさし
小谷允志

ARMA International 東京支部顧問

さだかね まなぶ
定兼 学

全国歴史資料保存利用機関連絡協議会会長*

たかのとしひこ
高埜利彦

学習院大学名誉教授

ふくいひとし
福井仁史

独立行政法人国立公文書館理事*

ほ さかひろおき
保坂裕興

学習院大学教授

まつおかただあき
松岡資明

ジャーナリスト

わたなべこういち
渡辺浩一

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
国文学研究資料館教授*

(平成 31 年 3 月 4 日現在、敬称略、五十音順)

*は各組織・団体からの推薦者